



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本金属株式会社

コード番号 5491 URL <http://www.nipponkinzoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 平石 政伯

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理部門副部門長

(氏名) 根本 恵央

TEL 03-5765-8100

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,963	△10.4	299	△57.7	241	△59.9	170	△37.9
23年3月期第1四半期	11,125	52.6	708	—	603	—	274	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 124百万円 (△52.9%) 23年3月期第1四半期 263百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.55	—
23年3月期第1四半期	4.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	57,503	14,925	26.0	222.91
23年3月期	58,913	14,801	25.1	221.05

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 14,925百万円 23年3月期 14,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

24年3月期の期末及び年間の配当金額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△5.6	700	△52.9	550	△55.8	300	△49.8	4.48
通期	44,000	△0.3	1,900	△23.1	1,500	△25.4	800	△9.7	11.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	67,000,000 株	23年3月期	67,000,000 株
24年3月期1Q	41,376 株	23年3月期	41,376 株
24年3月期1Q	66,958,624 株	23年3月期1Q	66,960,108 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による工場被災や自動車、電機産業などを取り巻くサプライチェーンへの影響、原子力発電所の事故をきっかけとする電力供給不足が長期化することから、一時的生産停止や生産低下が発生しております。

ステンレス業界においても、東日本大震災の影響で自動車、電機産業の大幅な生産調整などが行われたことによる需要の減少が大きく現れております。

当社グループは、このような状況のもと、国内自動車生産の回復情報を適時、的確に入手し、適切な対応の実行、新規拡販活動の強化、さらに復興需要の取込み、円高影響による輸出競争力低下に対しては、拡販地域を6つに分類し、その地区に応じた個別ニーズに即応できる体制を構築し、品質の向上、小ロット受注などユーザーのトータルメリットを追求することで対応を図っております。またグローバル化に伴い加工製品の海外生産を開始いたしました。これら対策に加えて、引き続き徹底した費用削減活動を実施することで高収益体制構築を推進しております。

その結果、前年同期と比較し当第1四半期連結会計期間における連結業績につきましては、売上高は11億6千1百万円(10.4%)減収の99億6千3百万円となりました。損益面につきましては、営業利益は、4億8百万円(57.7%)減益の2億9千9百万円となり、経常利益では、前年同期と比較し3億6千1百万円(59.9%)減益の2億4千1百万円となり、四半期純利益は、前年同期と比較し1億4百万円(37.9%)減益の1億7千万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① みがき帯鋼部門

みがき帯鋼部門の売上高は、前年同期比13億4千6百万円(14.7%)減収の78億3千5百万円となり、営業利益では前年同期比3億7千万円(50.3%)減益の3億6千6百万円となりました。

② 加工品部門

加工品部門の売上高は、前年同期比1億8千4百万円(9.5%)増収の21億2千7百万円となり、営業利益では前年同期比1千6百万円(8.9%)増益の2億8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ14億9百万円減少の575億3百万円となりました。流動資産は、10億9千9百万円減少の265億7百万円となりました。これは主に、借入金の返済を進めたことにより現金及び預金が13億8百万円、東日本大震災の影響による受注の減少により受取手形及び売掛金が8億2千8百万円減少し、一方夏季の節電対応による生産の前倒しによりたな卸資産が9億2千1百万円増加したことによるものであります。固定資産は、3億1千万円減少の309億9千6百万円となりました。これは主に、有形固定資産の設備投資額が減価償却実施額を下回ったことにより有形固定資産が1億7千5百万円、投資有価証券が6千8百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ15億3千4百万円減少の425億7千7百万円となりました。これは主に、借入金が14億4千4百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ1億2千4百万円増加の149億2千5百万円となりました。これは主に、当期純利益が1億7千万円となったことによるものであります。以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、26.0%(前連結会計年度末25.1%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結経営成績に関する定性的情報で記載したとおり、第1四半期期間は東日本大震災により国内全ての企業でその影響を受け、国内の需要は大きく減少いたしました。6月以降は自動車産業の回復、サプライチェーンの再稼動が順調に進んできていることから第2四半期以降の需要は回復すると期待されます。一方ステンレスの原料である石炭、鉄鉱石の価格、加えてニッケル、クロム価格は小幅ではありますが依然変動していることから販売価格に影響が出ることも予想され、先行きは不透明であり非常に予測しがたい状況にあります。このような環境の下、当社グループでは、第8次中期経営計画の確実な実行を行うことで収益基盤の強化を図ってまいります。

なお第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、本日発表(平成23年7月29日公表)の「業績予想及び配当に関するお知らせ」で開示いたしました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,013	5,704
受取手形及び売掛金	11,014	10,186
商品及び製品	4,106	4,640
仕掛品	3,323	3,717
原材料及び貯蔵品	1,022	1,015
その他	1,151	1,251
貸倒引当金	△25	△8
流動資産合計	27,607	26,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,333	4,273
機械装置及び運搬具（純額）	6,385	6,239
土地	16,549	16,523
その他（純額）	781	836
有形固定資産合計	28,049	27,873
無形固定資産	275	247
投資その他の資産		
投資有価証券	1,897	1,829
その他	1,147	1,108
貸倒引当金	△63	△63
投資その他の資産合計	2,981	2,874
固定資産合計	31,306	30,996
資産合計	58,913	57,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,253	12,271
短期借入金	12,151	11,768
未払法人税等	136	93
賞与引当金	387	124
その他	1,927	2,390
流動負債合計	26,857	26,649
固定負債		
長期借入金	10,943	9,880
再評価に係る繰延税金負債	4,034	4,034
退職給付引当金	1,953	1,768
その他	322	244
固定負債合計	17,254	15,928
負債合計	44,112	42,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,857	6,857
資本剰余金	986	986
利益剰余金	1,898	2,068
自己株式	△8	△8
株主資本合計	9,733	9,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	306	261
繰延ヘッジ損益	—	△15
土地再評価差額金	4,854	4,854
為替換算調整勘定	△93	△79
その他の包括利益累計額合計	5,067	5,021
純資産合計	14,801	14,925
負債純資産合計	58,913	57,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	11,125	9,963
売上原価	9,063	8,360
売上総利益	2,061	1,602
販売費及び一般管理費	1,353	1,302
営業利益	708	299
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	23	27
受取賃貸料	14	16
スクラップ売却収入	10	17
その他	14	27
営業外収益合計	63	90
営業外費用		
支払利息	85	74
退職給付費用	65	64
その他	17	9
営業外費用合計	168	148
経常利益	603	241
特別利益		
固定資産売却益	1	2
貸倒引当金戻入額	6	—
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産売却損	11	—
固定資産除却損	7	5
会員権評価損	—	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	—
特別損失合計	47	6
税金等調整前四半期純利益	563	237
法人税、住民税及び事業税	30	60
法人税等調整額	258	6
法人税等合計	289	67
少数株主損益調整前四半期純利益	274	170
四半期純利益	274	170

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	274	170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△44
繰延ヘッジ損益	—	△15
為替換算調整勘定	29	13
その他の包括利益合計	△11	△46
四半期包括利益	263	124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263	124
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。